

雑誌製本仕様書

1. 品名及び数量

製本雑誌 193冊

2. 製本方法

- (1) 本綴じ又はオーバーソーイング綴じ、総クロス仕上げとする。ミシン綴じ、無線綴じ、打抜綴じ及び簡易機械綴じ(クリート綴じ等)は禁止する。
- (2) 見返紙には上質紙四六判 110Kg のものを使用する。
- (3) クロスは、東洋クロス(株)製バックラムクロスまたは同等以上のもので、防虫、防カビ、抗菌剤入りのものとする。
- (4) クロスは本院の示すクロスナンバーと同等のものを使用し、各タイトル毎に以前の製本と色を合わせることにする。
- (5) 板紙には黄ボール 40 オンスのものを使用する。
- (6) 綴じ糸には綿糸を使用する。
- (7) 背文字表示は必ず箔押しとし、転写、印刷等は禁止する。箔に関しては特級品を使用すること。
- (8) 寒冷紗には紙貼寒冷紗 60 番を使用する。
- (9) 天・地には必ず花布を貼付すること。
- (10)形状(大きさ)については、本院が別に示す規格のとおりとする。
- (11)様式については上製本丸背みぞ付きとし、その他については本院職員の指示に従うものとする。
- (12)箔押し位置については本院が別に示す見本通りとする。
- (13)欠号は、その頁にピンク色紙を差し込み、背表紙に欠号表示をすること。

3. 編集方法

- (1) 総目次、総索引など本院職員の指示に従うものとする。
- (2) 広告編集については、各タイトルの出版形態に合わせ不要な広告を除去する。

4. 製本中に複写依頼がある場合

FAX または郵送にて該当ページを広島市民病院図書室まで送付すること。

5. 納入期限

平成30年7月27日(金)

6. 納品場所

広島市立広島市民病院 図書室(西棟2階)

(広島市中区基町7番33号)(電話221-2291(代表))

7. 検査及び引き渡し

納品については、支給した明細書の順番どおりに書架に配架し、速やかに事務室用度担当へ連絡し、当院の指示する者の検査を受け、引き渡しを行うこと。

8. ゴムバンドは必ず返却のこと。

9. 製本リスト

別紙のとおり

10. 製本見本は、広島市民病院図書室に有る。

11. その他詳細に関して不明な点は本院職員の指示に従うこと。